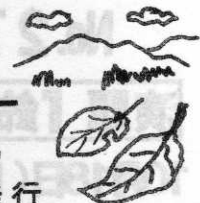


インターネット「はらまち九条の会」検索で、本会活動や会報をご覧ください。



九条はらまち

福島県「はらまち九条の会」会報 No.274
2015(平成27)年10月28日(水)発行



■「はらまち九条の会」は、憲法第9条を護って「戦争をしない国・日本」をめざし、支持政党や主義主張を問わない自由な市民の会です。どなたでも、どこに住んでおられようと会員になれます。匿名でもけっこうです。■結成は05年12月。会員は南相馬市原町区を中心に442名。年会費は千円。■「憲法学者鈴木安蔵のふるさと」、「事故の福島第一原発に世界一近い『九条の会』」を自覚して活動しています。

10月18日開催 総会に40名、金子勝先生講演会に60名出席

▶ 挨拶される平田会長



○震災前年の2010年4月24日の開催以来の本会総会が10月18日(日)午後1時~2時、南相馬市中央図書館マルチメディアホールで開催されました。

○総会は、進行係事務局早坂吉彦、議長佐藤邦雄さん、議事録署名人高橋彰さんで進められました。

○まず会長の平田慶肇から「震災や原発事故後一度も開催出来なかったことをお詫びします。安保法制も成立し大変な状況になっていますが、これからも“憲法9条をこれからも皆さんと守っていきましょう」と挨拶。

「19日行動のような運動を起こしてはどうでしょう」

「活動が内向きになっていないか、不穏な政策にもっと迅速な対応を」

○活動や会計報告、活動や予算案審議は「要項」通り承認されました。質疑応答では会員さんからの意見が次のようにたくさん出されました。

- ①「安保法制成立で全体主義国家へ後戻りしている状況で、反対や要求の発声をもっとどんどん迅速に行うべきです。会の運動や活動が内向きになっているのではないかと。具体的には、会としての反対声明を出し、会報に載せて事後承認でいいのではないかと。」
- ②「九条を壊す動きに反対の行動を、いろいろな方々とともに起こしましょう。」
- ③「政府が数の力で強行しているのだから、こちらでも反対の数で対応しましょう。」
- ④「戦争法案成立の日の“19日行動”のような運動も起こしてはどうか。私たち活動している姿に高校生の反応も敏感でした。」
- ⑤「鈴木安蔵さんのことをインターネットなどで若者に見てもらうのはどうか。」
- ⑥「ツイッターやホームページを活用して活動の拡大をめざしましょう。」
- ⑦「孫たちや子どもたちへ身近な人に伝える。自分の出来ることを行っていく。」

<事務局の答弁>「建設的なご意見、ありがとうございます。内向きな活動でなく、すぐに実行できることも多く、事務局で話し合い、頑張りたいと思います。」

○「役員改選」は原案通り、次のように改選されました。

- 会長：平田慶肇 ○事務局長：早坂吉彦 ○事務局次長：山崎健一 ○会計：井上由美
○庶務：石田賢二・番場恵子・大浦祥見・志賀勝明・栗村文夫・栗村桂子・田中徳雲
○会計監査：高橋美加子様・大槻千鶴子様

■受付では『集録その②』の頒布、吉原泰助先生著ブックレット『鈴木安蔵』等を販売。

■5時からロイヤルホテル丸屋さんで「懇親会」を開催しました。金子勝先生、吉原泰助先生を囲み、案内の『東京新聞』福島特別支局長坂本充孝さんも参加いただき、参加21名で、講演会の延長の鈴木安蔵先生のお話などで大いに盛り上がりました。

